

取得可能単位のご案内

1. 単位受付

【受付期間】 2024年11月8日（金）まで

- ・単位申込はWEBよりカード決済のみでお申込みいただけます。現地で現金による受付は行っていませんのでご注意ください。
- ・詳細は本学術集会ホームページをご確認ください。

日本整形外科学会 教育研修講演

単位一覧の講演は、日本整形外科学会教育研修単位が認められております。（1講演/1単位）
本学術集会での取得可能単位数の上限は、1日7単位、会期中合計14単位です。
※単位が必要でない方も受講できます。

<申込方法>

- (1) 参加登録後マイページより単位の申込みが可能となります。受講される講演を選択し、受講料（1講演/1,000円（税込））のお支払いをお願いいたします。研修会単位取得報告のために必要となりますので、受講の際は必ずJOINTSにひも付いたQRコードをご提示ください。
- (2) 受講料は、講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更の手続きや領収書の再発行はいたしません。

JOINTSについて

2024年8月の日整会の基幹システム更新（JOINTSに稼働開始）に伴い、日整会会員カードが廃止され、QRコードが導入されます。今後は、研修会受講の際、会員カードに代わりQRコードをかざして出席の登録を行っていただきます。

QRコードは、会員専用ページより表示・印刷が可能なほか、「日整会JOINTSアプリ」からも表示が可能です。スムーズに受講手続きを行っていただくために、JOINTS初回ログインを必ず事前にお済ませください。

JOINTS初回ログイン時には、現在ご使用の日整会ログインパスワードはリセットされ、JOAID（旧称：会員ID）と初期パスワードでログインをしていただくことになります。

詳しくは会員専用ページに掲載の「JOINTSニュース」をご覧ください。

【JOINTS初回ログイン時の初期パスワード】

- ・JOA ID は、これまで会員 ID と呼ばれていた 6 桁の数字です。入会時にお知らせしています。会員カードがまだお手元にある場合は券面にも印字されています。
- ・会員イニシャル名（大文字）+会員イニシャル姓（大文字）+生年月日（西暦）+大学卒業年（西暦）（パスワード生成例）

下記の会員の場合、初回ログインパスワードは「TN198004101999」になります。

氏名）日整会 太郎

生年月日）1980/4/10

大学卒業年）1999年

<受講手続き>

講演開始10分前から開始10分後までに、QRコードを講演会場入り口の読み取り機にかざして出席登録を行ってください。10分を過ぎた場合、入場手続きが完了していない場合、または、途中退場された場合には、単位取得はできませんので、ご注意ください。

日本リハビリテーション医学会 生涯教育研修会単位

単位一覧に日本リハビリテーション医学会の表示がある講演は、日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医1単位・日本リハビリテーション医学会認定臨床医10単位取得可能です。(1講演/1,000円(税込))

<申込方法>

- (1) マイページより受講される講演を選択し、受講料(1講演/1,000円(税込))をお支払いください。お申し込みいただきました講演の専門医・認定臨床生涯教育研修会受講証は会期後、メールに添付して送付いたします。
- (2) 受講料は、講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更手続きや受講料や領収書の再発行はいたしません。

<単位申請手続き>

専門医・認定臨床生涯教育研修会受講証を「専門医・認定臨床医単位取得自己申請用紙」に添付して、ご自身で日本リハビリテーション医学会事務局へ送付してください。

日本リウマチ学会 教育研修単位

単位一覧に日本リウマチ学会の表示がある講演は、リウマチ専門医1単位取得可能です。(1講演/1,000円(税込))

<申込方法>

- (1) マイページより受講される講演を選択し、受講料(1講演/1,000円(税込))をお支払いください。お申し込みいただきました講演の教育研修会受講証明書を単位受付にてお受け取りください。
- (2) 受講料は、講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更手続きや受講料や領収書の再発行はいたしません。

<単位申請手続き>

教育研修会受講証明書を単位申請・更新手続き時まで各自保管してください。

日本リウマチ財団 教育研修単位

単位一覧に日本リウマチ財団の表示がある講演は、登録医教育研修単位、リウマチケア専門職教育研修単位（看護師）、リウマチケア専門職教育研修単位（薬剤師）、リウマチケア専門職教育研修単位（理学・作業療法士）1単位取得可能です。（1講演/1,000円（税込））

<申込方法>

- (1) マイページより受講される講演を選択し、受講料（1講演/1,000円（税込））をお支払いください。お申し込みいただきました講演の教育研修会単位取得証明書を単位受付にてお受け取りください。
- (2) 受講料は、講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更手続きや受講料や領収書の再発行はいたしません。受講証を受け取り後、すぐに氏名をご記入してください。

<単位申請手続き>

教育研修会単位取得証明書を単位申請・更新手続き時まで各自保管してください。

日本医師会生涯教育制度

単位一覧に日本医師会生涯教育制度の表示がある講演は、日本医師会生涯教育制度の単位が取得可能です。（1講演/1,000円（税込））

<申込方法>

- (1) マイページより受講される講演を選択し、受講料（1講演/1,000円（税込））をお支払いください。お申し込みいただきました講演の参加証は、会期後にメールに添付して送付いたします。
- (2) 受講料は、講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更手続きや受講料や領収書の再発行はいたしません。

<単位申請手続き>

日本医師会生涯教育制度参加証を単位申請・更新手続き時まで各自保管してください。

日本医師会健康スポーツ医 更新単位

単位一覧に日本医師会健康スポーツ医の表示がある講演は、日本医師会健康スポーツ医の再研修会（更新単位）が取得可能です。（1講演/1,000円（税込））

<申込方法>

- (1) マイページより受講される講演を選択し、受講料（1講演/1,000円（税込））をお支払いください。お申し込みいただきました講演の受講証明書は、会期後にメールに添付して送付いたします。
- (2) 受講料は、講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更手続きや受講料や領収書の再発行はいたしません。

<単位申請手続き>

健康スポーツ医学再研修会の受講証明書を単位申請・更新手続き時まで各自保管してください。

日本スポーツ協会公認スポーツドクターおよびアスレティックトレーナー 資格更新研修

単位一覧に日本スポーツ協会公認スポーツドクターおよびアスレティックトレーナーの表示がある講演は、資格更新研修として承認されています。

資格をお持ちの方は、ご自身のスポーツ指導者マイページにて更新研修受講状況をご確認のうえ、手続きをしてください。

＜申込方法＞

- (1) マイページより「日本スポーツ協会公認スポーツドクターおよびアスレティックトレーナー資格更新研修費」を選択し、手数料（1,000円（税込））をお支払いください。
お申し込みいただいた方へ、会期後、メールに「出席確認カード」を添付して送付いたします。
- (2) 受講料は、講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更手続きや受講料や領収書の再発行はいたしません。
- (3) 対象セッションを、合計4時間（240分）以上聴講してください。各セッションは、最初から最後まで聴講いただく必要があります。

＜単位申請手続き＞

出席確認カードに必要な事項を記入及び参加証を貼付し、ご自身で日本スポーツ協会へ送付してください。

2. その他単位

健康運動指導士・健康運動実践指導者

本学術集会への参加により、健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として講義3.0単位が認められます。（認定番号：246524）

受講証明書の発行には、本人確認が必要となります。「健康運動指導士証」あるいは「健康運動実践指導者証」（各々顔写真付きカード）を単位受付にてご提示ください。本人確認ができた方に受講証明書をお渡しいたします。

日整会単位項目内容（対象項目）

●単位種別

(S) スポーツ単位

(R) リウマチ単位

●N必須分野

[2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）

[3] 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）

[4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）

[12] 膝・足関節・足疾患

[14-5] N必須分野1~13に当てはまらない領域講習

●その他 取得可能単位

[リ学] リウマチ学会

[リ財（登）] リウマチ財団 登録医

[リ財（ケア）2-1,2-2] リウマチ財団 リウマチケア専門職

[日リハ] 日本リハビリテーション医学会

[JSPO] 日本スポーツ協会公認 スポーツドクターおよびアスレティックトレーナー

[生涯教育] 日本医師会 生涯教育制度

[健スポ] 日本医師会 健康スポーツ医

単位一覧

【11月7日（木）】

No.	時間／会場	セッション名	演者	演題名	日整会 単位	その他
1	8:30～10:00 第3会場	パネルディスカッション 3 女性アスリートの 足を考える	江玉 睦明	女性アスリートの足の諸問題		[JSPO] [生涯教育] [健スポ]
			能瀬 さやか	女性アスリートの疲労骨折 —産婦人科医の立場から—		
			齊藤 雅彦	女子サッカー選手における足部の外傷・障害		
			永井 聡子	バレエダンサーの足部・足関節障害		
			竹島 憲一郎	女性アスリートの外反母趾 —バレエダンサー、競技ダンサーを中心に—		
2	9:00～10:00 第2会場	教育研修講演 —プレシンポジウム 2	高倉 義典	変形性足関節症の治療	12	
			松本 卓巳	変形性足関節症治療の現在位置 —世界で、日本で、今何が行われているのか—		
3	9:30～10:30 第1会場	招待講演 1	William R. Ledoux	Collaborative foot biomechanics research with an orthopaedic surgeon: In vitro, in silico, in vivo	1,12	
4	10:40～11:40 第1会場	招待講演 2	Bruce J. Sangeorzan	Plano valgus and cavo varus deformity	12	
5	11:50～12:50 第1会場	ランチョン セミナー 1	松井 健太郎	高齢者腓骨骨折の新しい治療選択肢 —腓骨髄内釘—	2,12	
6	11:50～12:50 第2会場	ランチョン セミナー 2	寺本 司	内反型変形性足関節症に対する遠位脛骨斜め 骨切り術 (DTOO)の理論と手術手技 —新しく開発したDTOO用Plateを用いた術 式を中心に—	12	
7	11:50～12:50 第3会場	ランチョン セミナー 3	野坂 光司	骨粗鬆症高齢者の足関節周囲骨折・疾患にお ける最新の治療戦略	4,12	[生涯教育]
8	11:50～12:50 第4会場	ランチョン セミナー 4	金澤 和貴	腓骨遠位端骨折に対する外側プレート固定法 と脛骨天蓋骨折の治療	2,12	
9	13:35～14:05 第1会場	会長講演	窪田 誠	大切なのは疑問を持ち続けること		[生涯教育]
10	13:35～15:05 第2会場	パネルディスカッ ション 1 足の超音波診断・ 治療 —どこまで見え て、何ができるの か—	石原 萌香	足部内在筋の筋断面積測定および運動効果の 検証における超音波画像診断装置の活用		[JSPO] [生涯教育] [健スポ]
			松本 正知	足底部痛を考えるための荷重下での超音波評価 —足底腱膜の計測の信頼性—		
			松井 智裕	趾節骨骨折に対する超音波検査の有用性		
			面谷 透	靱帯の約束 2		
			岡田 洋和	足部・足関節疾患に対する超音波ガイド下イ ンターベンション		
11	14:15～15:15 第1会場	特別講演 2	萩原 直道	直立二足歩行を支えるヒト足部構造の機能と 進化	12, Re	[日リハ]

No.	時間／会場	セッション名	演者	演題名	日整会 単位	その他
12	15:25 ～ 16:25 第3会場	特別企画 1 もう一度学ぶ インソール・靴 —考え方を知る・ 今後の展開—	市川 将	足の形態変化に応じた靴作り —成人女性の足の経時変化に着目して—		[生涯教育]
			佐々木 克則	バランスケア対応 —歩くための靴と靴内調整—		
			西山 由教	足の外科 足装具（足底装具） 私たちはこうし ている		
			久世 泰雄	オートベディシューテックを応用した靴 とインソール作成の取り組み		
13	15:25 ～ 16:25 第1会場	教育研修講演 —プレシンポジウム— 1	西村 明展	慢性足関節不安定症治療の現在位置	12, S	[JSPO] [生涯教育]
14	15:25 ～ 16:25 第2会場	教育研修講演 1	中田 典生	ChatGPT などの生成系 AI の能力と限界について	14-5	
15	16:30 ～ 18:00 第1会場	シンポジウム 1 慢性足関節不安定 症の病態と治療 —どこまで分かっ ているのか、どこ まで治せるのか—	寺本 篤史	慢性足関節不安定症を考えるために必要な解 剖とバイオメカニクスの知識		[JSPO] [生涯教育] [健スポ]
			田中 博史	慢性足関節外側不安定症に対する鏡視下足関 節外側靱帯複合体修復術		
			中佐 智幸	慢性足関節不安定症に対する鏡視下手術 —踵腓靱帯も含めて—		
			安井 洋一	見た目がダメな遺残靱帯は定石通りに直視下 再建術ですか？		
			小林 匠	慢性足関節不安定症に対するリハビリテー ションの Art & Science		
16	16:30 ～ 18:00 第2会場	パネルディスカッ ション 2 外反母趾に伴う足 趾・足部変形 —病態と治療—	嶋 洋明	外反母趾に伴う MTP 関節脱臼		[生涯教育]
			天羽 健太郎	疑問だからこそ考えたい 槌趾変形の診断と 治療、そして予防		
			倉茂 聡徳	内転中足を伴う外反母趾に対する MIS		
			伊東 勝也	リスフラン関節症		
			諸橋 達	意外と隠れている？ 趾節間外反母趾の診断 と治療		
			関 広幸	外反母趾治療における扁平足・開帳足の考え 方		
17	18:10 ～ 19:10 第1会場	イブニング セミナー	斎藤 充	腱・靱帯・骨の成熟と老化を科学する —力学負荷と薬剤介入のロジックとエビデンス—	4, R	[リ学] [リ財（登）] [リ財（ケ ア） 2-1,2-2]

【11月8日（金）】

	時間／会場	セッション名	演者	演題名	日整会 単位	その他
1	9:10～10:10 第1会場	教育研修講演 —プレシンポジウム— 3	木下 光雄	成人期扁平足の診断・治療の変遷、そこから 見えてくること	12	[生涯教育]
			生駒 和也	扁平足治療の現在地		
2	9:10～10:10 第2会場	教育研修講演 2	落合 達宏	こどもの足をどう診るか	3.12	[生涯教育]
3	10:20～11:50 第2会場	パネルディスカッ ション 5 強剛母趾の病態と 治療 —どう治療してい くのか—	千賀 佳幸	強剛母趾の疫学		[生涯教育]
			木原 匠	強剛母趾の病態		
			高倉 義幸	強剛母趾の保存療法		
			外園 泰崇	強剛母趾における cheilectomy の適応と限界		
			中島 健一郎	Cochrane の術式に学ぶ強剛母趾の病態と術式 の選択 —なぜ中足骨骨切り術一択なのか—		
			杜多 昭彦	強剛母趾に対する MTP 関節固定術		
4	12:00～13:00 第1会場	ランチョン セミナー 5	高尾 昌人	足関節足部治療の世界における動向と将来展望 —関節鏡手術から人工足関節まで—	12	
5	12:00～13:00 第2会場	ランチョン セミナー 6	神崎 至幸	New デバイスでより身近になった、伸びしろ しかない TNK 人工足関節	12	
6	12:00～13:00 第3会場	ランチョン セミナー 7 Foot & Ankle 手技を深堀る —ラビダス変法と 関節鏡下後果骨折 手術—	伊東 勝也	重度外反母趾及びリスフラン関節症に対する ラビダス変法	12, R	[リ学]
			滝 正徳	とにかく覗いてみませんか？ —足関節後果骨折に対する鏡視下手術—		
7	12:00～13:00 第4会場	ランチョン セミナー 8	小橋 昌司	医療DXによる次世代医療安全向上機器の開発 に向けて	14-5	
8	13:10～14:10 第1会場	教育研修講演 —プレシンポジウム— 4	奥田 龍三	外反母趾に対する外科的治療の変遷 —どのような路を通して現在に至ったか—	12	
			福士 純一	外反母趾治療の現在地		
9	13:10～14:10 第2会場	教育研修講演 3	小橋 由紋子	足の画像診断：MRI —さまざまなシーケンスを用いて考える—	12, S	[JSPO] [生涯教育] [健スポ]
			笹原 潤	どう読む？！足の超音波画像診断		
10	14:20～15:50 第2会場	パネルディスカッ ション 6 ステップアップ！ 足の外傷 —治療の秘訣—	松井 健太郎	ステップアップ！足関節果部骨折治療		[生涯教育]
			野坂 光司	創外固定による高齢者足の外科治療の要点と 盲点		
			金澤 和貴	踵骨骨折に対する観血治療		
			生駒 和也	リスフラン関節損傷に対する治療		
			滝 正徳	不良例に留意して展開する JONES 骨折治療		
			西井 幸信	前足部の骨折に対する整復と固定法		